

平成 年 月 日

平成26年度科学研究費助成事業（応募資格・交付申請資格）申請書

慶應義塾大学長 殿

所属

職

個人番号

氏名 _____ (印)

生年月日

平成26年度科学研究費助成事業（以下、科研費）の申請を希望します。申請をするにあたっては、科研費及び慶應義塾のルールに従うことを承知いたします。

また、科研費の交付を受ける年度において、留学等で慶應義塾を離れる場合や所属機関の変更、住所及び連絡先の変更等は、必ず事前に報告します。

慶應義塾を通して、提出すべき書類等は遅滞なく提出いたします。

以上、研究者としての自覚を持ち、研究の遂行に最大限の努力と義務を果たすことを前提に慶應義塾を所属機関として、科研費の申請をお願いいたします。

私は、大学院生等の学生ではありません。 ☐ (☒ チェックをすること)

研究室連絡先 内線

FAX

e-mail 1

e-mail 2

自宅連絡先 住所

電話

FAX

〔申請内容〕

・研究種目

・研究課題名

・研究組織（役割分担を○で選んでください。）

研究代表者

研究分担者→ 研究代表者所属

連携研究者→ 職

氏名 _____

・研究者番号 (☒ 該当箇所にチェックすること)

☐ 有り→ 登録研究機関名 (_____)

研究者番号 (8桁)

--	--	--	--	--	--	--	--

☐ 無し→ 慶應義塾からのみ登録

☐ 無し→ 慶應義塾と他研究機関からの複数登録希望

登録研究機関名 (_____)

・研究スペース・設備

・研究に従事する日数 週 回程度、 曜日（決まっている場合 _____）

・受入責任者 所属

職

氏名 _____

注：この手続きは、毎年、研究課題ごとに提出すること

平成 年 月 日

推 薦 書

慶應義塾大学長 殿

	所属	
受入所属長	職	
	氏名	職印

下記、受入責任者から、推薦があった申請書記載の研究者に対し、研究活動に従事する研究スペースを確保すること、及び以下の条件を承認のうえ責任をもって推薦いたします。

<研究者に係る要件>

- ア. 研究機関に、当該研究機関の研究活動を行うことを職務に含む者として、所属する者（有給・無給、常勤・非常勤、フルタイム・パートタイムの別を問わない。また、研究活動そのものを主たる職務とすることを要しない。）であること。
- イ. 当該研究機関の研究活動に実際に従事していること。（研究の補助のみに従事している場合は除く。）
- ウ. 大学院生等の学生でないこと。（ただし、所属する研究機関において研究活動を行うことを本務とする職に就いている者（例：大学教員や企業等の研究者など）で、学生の身分も有する場合を除く。）

<研究機関に係る要件>

- ① 科研費が交付された場合に、その研究活動を、当該研究機関の活動として行わせること。
- ② 科研費が交付された場合に、機関として科研費の管理を行うこと。

推 薦 書

慶應義塾大学長 殿

	所属	
	職	
受入責任者	氏名	印
	内線	
	e-mail	

別紙、申請書記載の研究者が、平成26年度科学研究費助成事業の申請を希望しています。申請をするにあたっては、科学研究費助成事業及び慶應義塾のルールに従うことを承知のうえ、受入責任者として責任をもって推薦いたします。

被推薦者	所属	職	氏名
------	----	---	----
